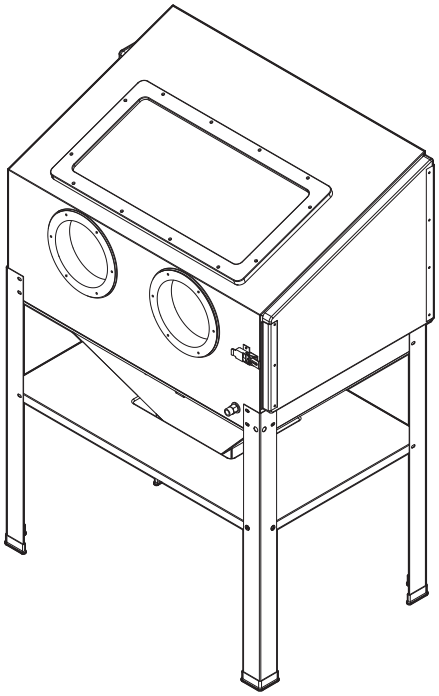
ASTRO PRODUCTS

AP040846
サンドブラストキャビネット 220L SB846
取扱説明書



アストロプロダクツ製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
ご使用前に必ず、この取扱説明書を最後までお読みになり、正しくご使用ください。
また、この取扱説明書は、いつでも見ることができるように保管してください。
実際の商品と、取扱説明書内の図では、色や形状が異なる場合がありますので、ご了承ください。

目次

1. はじめに 3
2. 取扱説明書について 3
3. 製品安全上のご注意 4
   ▲警告 4
   ▲注意 6
4. 製品使用上のご注意 7
   ▲警告 7
   ▲注意 9
   重要 11
5. 製品仕様 12
6. 製品特徴 12
7. 各部名称 13
8. 各部説明 15
9. 使用前準備 16
10. 使用方法 22
11. メンテナンス 24
12. 保管 25
13. 廃棄について 25
14. 個人情報の取り扱い 25
15. 製品保証規定 26
16 修理規定 26
17. お問い合わせ先 27
   ■カスタマーサービス 27
   ■販売元 27

1.はじめに

●使用前に、取扱説明書をよく読み、安全に正しく使用してください。
●安全上の注意や商品仕様などは、予告なく変更される場合があります。そのため、購入された商品と、取扱説明書に記載された内容が、一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
●本製品は、圧縮空気を用いて、メディア（研磨材）を噴射し、加工物を研磨するための工具です。本来の用途以外に使用しないでください。

2.取扱説明書について

●当社の許可なく、取扱説明書の内容全部または一部を複製および改修し、無断で転載することは、禁止されています。
●取扱説明書および本体に貼り付けられた重要ラベルの、安全に関わる項目には「⚠」マークを使用しています。製品を安全に使用し、あなたや他の人々への危害や財産への損害を、未然に防ぐためのものなので、必ず守ってください。
●取扱説明書をなくしたり、重要ラベルを汚したりせずに、使用者が任意に読むことができるよう、大切に保管してください。
●警告、注意および重要事項の意に反して、安全義務を怠り、規定外の使用による機器の破損やケガなどに関しては、当社では一切の責任を負いかねますので、ご了承ください。

安全に関する表示について

表示	意味
⚠警告	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が死亡または重傷を負う危険が想定される」内容のご注意。
⚠注意	この表示を無視し、誤った使い方をすると、「使用者が傷害を負うまたは物的損害を負う危険が想定される」内容のご注意。
重要	この表示内容は、「商品を正しく使用するため」に守らなければならない要点。

注意マーク	禁止マーク	指示マーク
注意すること	してはいけないこと	必ず行うこと

3.製品安全上のご注意

⚠警告	
 注意	■作業に集中すると、周囲への安全確認が疎かになり、事故を招く恐れがあります。 ・ 作業手順や周辺の状況などを、よく確認してください。 ■正しい位置で保持し、無理な姿勢では、使用しないでください。 ・ ケガや事故の原因となります。 ■本製品は、自動車整備士資格を有する方および本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、作業経験豊富な方を対象に作られています。 ・ 使用方法が不明で、作業経験のない方が使用すると、ケガや事故の原因となります。 ■本製品は、圧縮空気を用いて、メディア（研磨材）を噴射し、加工物を研磨するための工具です。 ・ 本来の用途以外で使用すると、ケガや事故の原因となります。
 禁止	■製品に貼られたラベルを、汚したり、剥がしたりしないでください。 ・ 誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。 ■過労と思われるときや飲酒しているとき、薬物を服用しているときに、使用しないでください。 ・ 判断力が鈍り、事故の原因となります。 ■子供や妊娠中の方は、絶対に本製品を使用しないでください。 ・ ケガや事故の原因となります。 ■周辺温度が40℃以上になる高温な場所や直射日光下では、使用しないでください。 ・ 高温による脱水症状や熱中症になる恐れがあります。休憩をこまめに行い、十分な水分補給をしてください。 ■次の作業環境下では、使用しないでください。 ・ 火気のそばや急激に温度上昇する場所 ・ 揮発性の高い溶剤などがある場所 ・ 通気が悪く、換気のできない場所 ・ 暴風雨、降雪、強風、雷などの悪天候時 ・ 水がかかる恐れがある場所、多湿、水中、海中 ・ 足元が滑りやすく、不安定な場所 ・ 急傾斜など、転倒の恐れがある場所

3.製品安全上のご注意

⚠警告	
 禁止	■使用者以外、使用場所や保管場所に近づけないでください。 ・特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。 ■以下の服装は、周囲に引っ掛かるまたは巻き込まれるなど、ケガや事故の原因となりますので、そのままの状態や着用することはおやめください。 ・長髪を束ねずに、そのままの状態にしている。 ・首にマフラーやタオルを巻いている、ネックレスなどの装飾具やネクタイを着用している。 ・サイズが極端に大きい服装、だぶだぶな衣類を着用している。
 分解禁止	■修理技術者以外の人は、本取扱説明書に記載されていない、本体の分解、修理、改造はしないでください。 ・異常作動や過熱、発火、感電など、事故の原因となります。
 指示	■必ず取扱説明書を熟読し、本製品の使用方法をよく理解してから、使用してください。 ・使用方法が少しでも不明な場合は、使用せずにお買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。 ・誤った使用方法によって生じた、商品破損、人体への損傷、物品への損害、その他のいかなる損害に対しても、当社では一切の保証および責務を負いかねますので、ご了承ください。 ■安全に正しく使用するため、警告事項を理解し、厳守してください。 ・警告事項を無視して使用すると、死亡や重傷、傷害など、重大な事故の原因となります。 ■本製品を他人に貸すときは、必ず取扱説明書も一緒に渡してください。 ・誤った使い方をする恐れがあり、ケガや事故の原因となります。 ■安全に正しく使用するため、使用環境に合わせて、以下の保護具を着用してください。 ・安全手袋、耳栓やイヤーマフ、保護メガネ、防塵マスク、安全帽、安全靴、作業ツナギや長袖、長ズボン ■本製品は、大切に取り扱ってください。 ・落下などによって、強い衝撃が加わった場合は、必ず各部に異常がないか点検してください。 ■使用前や定期的に、各部に異常、不具合、損傷、破損がないか点検してください。 ・異常や不具合、損傷、破損がある場合は使用を中止し、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

3.製品安全上のご注意

⚠注意	
 注意	■製品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合があります。 ・ 購入製品と改良品は、性能などが異なる場合がありますので、予めご了承ください。 ■高温、多湿、結露する場所、塵やホコリがあり清掃されていない場所に保管すると、本体故障の原因となります。 ・ 常温で清潔な場所に保管してください。
 禁止	■損傷がある場合は、保管しないでください。 ・ 損傷がある製品を誤って使用してしまう恐れがあり、ケガや事故の原因となります。
 指示	■使用しないときは、施錠のできる屋内に保管してください。 ・ 思わぬ事故の原因となります。特に子供や幼児は、危険な行動をとることがあるので、絶対に近づけないでください。

4.製品使用上のご注意

⚠警告	
 注意	■作業中は、火気厳禁です。 ・ 粉塵に引火し、火災、爆発などの重大な事故の原因となります。 ■圧縮空気には、水分が含まれています。そのままの状態で使用すると、メディアが硬化し作動不良の原因となります。 ・ ウォーターセパレーターで水分を除去し、清潔で乾燥した圧縮空気を使用してください。 ■砂状の研磨材を圧縮空気によって、勢いよく噴射させます。そのため、隙間テープでも防ぎきれない、非常に細かな粉塵が発生し、キャビネットとファンネルの接合部、ドアの僅かな隙間から、飛散する場合があります。 ・ 完全に密閉してしまうと、内圧が高まり、作動不良、本体故障、事故の原因となります。 ■インテークは使用中、常に開けた状態で使用しなければなりません。 ・ 密閉状態にしてしまうと、内圧が上昇し大変危険です。 ■インテークを開けた状態で使用するため、インテークから粉塵などが外に飛散します。
 禁止	■トリガーを握った状態で、エアプラグにエアホースを接続しないでください。 ・ 突然の作動によって、ケガや事故の原因となります。 ■エアプラグ、エアホースを加工しないでください。 ・ 作動不良、本体故障、ケガや事故の原因となります。 ■正しい位置で使用し、無理な姿勢で使用しないでください。 ・ ケガや事故の原因となります。 ■ドアを開いた状態で、トリガーを操作しないでください。 ・ ケガや事故の原因となります。 ■不意なトリガー操作は、やめてください。 ・ 突然の作動によってメディアや粉塵が噴射し、目や口に入る恐れがあります。 ■ブラストガンを人に向けたり、顔や頭に噴射しないでください。 ・ メディアが目に入ったり、吸い込んだりする恐れがあり、失明や健康被害の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告	
 禁止	■エアフィルターおよびインテークに目や口、鼻、耳などを近づけないでください。 ・ 粉塵が目に入ったり、吸い込んだりする恐れがあり、失明や健康被害の原因となります。 ■細かな粉塵は、周辺機器の破損または災害を引き起こす原因となる場合があるため、本製品の周囲は、整理整頓し機器などを置かないようにしてください。 ■ドアを開けて作業を行わないでください。また、キャビネットの外にメディアを噴射させないでください。 ■作業用グローブに直接メディアを噴射しないでください。 ・ グローブの消耗が早まり、ケガや事故の原因となります。
 指示	■エア配管システムへの接続やエアコンプレッサーの選定は、自動車整備士資格を有する方または本製品の使用に関する十分な知識をお持ちで、経験豊富な方が行ってください。 ・ 圧縮空気の取り扱いを誤ると、重大な事故の原因となります。 ■必ず、エアコンプレッサーから供給される、圧縮空気を使用してください。高圧ガスやプロパンガス、アセチレンなどの気体は、絶対に使用しないでください。 ・ 爆発の恐れがあり、非常に危険です。 ■本製品の最高使用圧力は0.6MPaです。必ず最高使用圧力以下で使用してください。 ・ 最高使用空気圧力を超えての使用は、本体故障、損傷、破損、ケガや事故の原因となります。 ■エアホースにキズや被覆の破れなど、損傷、破損がある場合は、使用を中止してください。 ・ 作動不良、ケガや事故の原因となります。 ■エアプラグに確実にエアソケットを接続してください。 ・ 不十分な接続は、エアソケットが勢いよく外れ、ケガや事故の原因となります。 ■ドアを開くときは、エアプラグからエアホースを外してください。 ・ 突然の作動によってメディアや粉塵が噴射し、目や口に入る恐れがあります。

4.製品使用上のご注意

⚠警告

指示

■作業を中断するときや作業終了後は、エアホースを外してください。
・ 不意に作動する恐れがあり、ケガや事故の原因となります。

■点検、メンテナンス、保管のときは、エアホースを外し、コンプレッサーの電源スイッチを切り、電源プラグをAC100Vコンセントから抜いてください。
・ 突然の作動によって、ケガや事故の原因となります。

■使用中、エアホースが周囲に引っ掛かる、開閉部や可動部に挟まる、回転部に巻き込まれることがないよう、取り回しに注意してください。
・ エアホースの損傷、ケガをする恐れがあります。

⚠注意

禁止

■メディアを入れた状態で、保管しないでください。
・ メディアが硬化し、作動不良や本体故障の原因となります。

■保管時には、燃料やオイルなどの石油製品を付着させないでください。
・ プラスチック、ゴム部分を損傷させます。

■ネジ山が、テーパー状のエアプラグは、無理に奥まで締め込まないでください。
・ エアインレットが損傷する恐れがあります。

■エアホースを無理に曲げる、束ねる、ものを載せた状態で使用しないでください。
・ 圧縮空気が遮断され、作動不良の原因となります。

■エアホースを振り回す、引っ張る、折り曲げるなど、乱暴に扱わないでください。
・ エアホースや周辺機器の損傷、本体故障の原因となります。

■インテークにものを置いたり、ふさいだりしないでください。
・ 作動不良や本体故障の原因となります。

4.製品使用上のご注意

⚠注意	
 指示	■エアプラグのネジ山には、シールテープを巻いてください。 ・シールテープを巻かずに取り付けると、圧縮空気が漏れます。 ■メディアは、幾度となく使用することができますが、研磨力が低下するため、定期的に交換してください。 ■メディアは、種類によって研磨力が異なります。使用状況に合わせて、お選びください。 ■保護フィルムは定期的に交換してください。 ・作業中のメディアの飛散から作業窓を守る役割があるので、フィルムを貼らずにまたはフィルムが破損している状態で作業をすると、窓に直接傷がつきます。 ■取扱説明書を参照し、組み立てを行ってください。 ■必ず、2人以上で組み立てを行ってください。 ■万が一、粉塵やメディアが目に入った場合は、速やかに清潔な水で洗い流してください。 ■組み立ての際、メディアや粉塵などの漏れを防止するため、必ず付属の隙間テープを使用してください。 ・隙間テープは、確実に粉塵やメディアの飛散を防げる訳ではありません。 微粒子となった粉塵やメディアは、隙間テープで補えなかった僅かな隙間から、漏れる場合があります。 ■研磨後は、メディアに混ざっているゴミを取り除いてください。 ・剥がした塗装やサビなどのゴミは、ブラストガンの詰まりの原因となります。

4.製品使用上のご注意

重要	
 注意	■エアプラグやエアホース、メディアは付属していません。 ・別途、用意してください。 ■推奨メディア量は、15～20kgです。 ・少なすぎると吸い上げることができず、噴射されない場合があります。 ■エアコンプレッサーの容量、エアホース径、長さは、噴射力や作業時間などに影響を与えます。 ・エアコンプレッサーの容量が小さく、エアホースの径が細いと、著しく能力が低下する場合があります。

5.製品仕様

商品型番	AP040846
商品コード	2004000008460
本体サイズ	W930×D570×H1380mm
重量	48kg
作業窓サイズ	W570×D270mm
作業エリアサイズ	W850×D530×H240～500mm
容量	約220L
使用空気圧力	0.3～0.6MPa
空気消費量	430～710L/min
エアインレット	Rc1/4
推薦メディア量	15～20kg
電源	AC100V～50／60Hz（ライト用）
ACアダプターコード長	約1.8m
付属品	セラミックノズルΦ4、5（ブラストガンに装着済）、6、7mm 保護フィルム×9、シールテープ

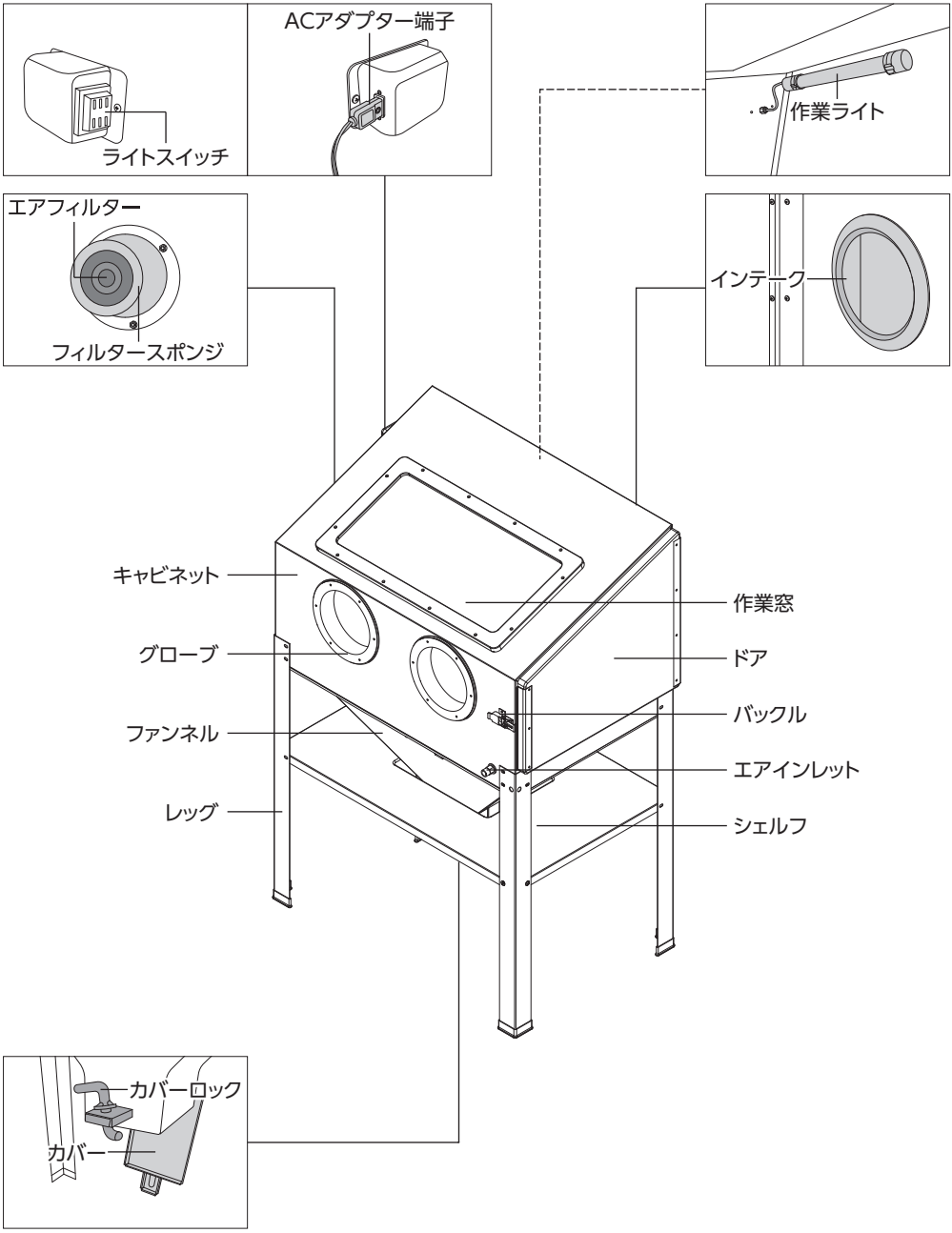
●商品改良のため、主要機能および形状などは、予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。
●6ヶ月保証対象製品（ [製品保証] 項目参照 ）

6.製品特徴

・ 塗装剥がし、下地処理、サビ取り、ガラス工芸品などの装飾に使用できるサンドブラストキャビネットです。
・ 大型のキャビネットなので、ホイールなどの大型部品をブラストすることができます。
・ 交換式の保護フィルムと、作業用ライトが付いているので、視界を常に確保することができます。
・ メディアは、キャビネット内で循環します。

7.各部名称

各部名称


ACアダプター端子
ライトスイッチ
作業ライト
エアフィルター
フィルタースポンジ
インテーク
キャビネット
作業窓
グローブ
ドア
バックル
ファンネル
エアインレット
レッグ
シェルフ
カバーロック
カバー

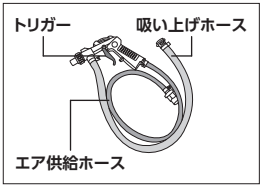
7.各部名称

パーツリスト

キャビネット 数量:1	シェルフ 数量:1	スチールネット 数量:1	ファンネル 数量:1
レッグ 数量:4	サクションパイプ 数量:1	フィルタースポンジ 数量:1	ACアダプター 数量:1
保護フィルム 数量:9	隙間テープ 数量:3	インテークカバー 数量:1	集塵機アダプター 数量:1
セラミックノズル Φ4、5(プラストガン装着済)6、7mm 数量:各1	シールテープ 数量:1	M6×25mmボルト 数量:14	M6×12mmボルト 数量:26
M6ナット 数量:40	M6ワッシャー 数量:40	プラストガン 数量:1	

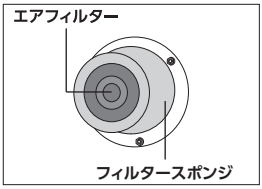
8.各部説明

ブラストガン



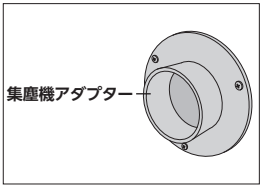
・ メディアを噴射するガンです。
・ エア供給ホースと吸い上げホースが付いています。
・ 先端のセラミックノズルは、交換可能です。
・ トリガーの操作で、メディアが噴射します。
（握る）：メディアを噴射する。
（放す）：メディアの噴射が止まる。

エアフィルター



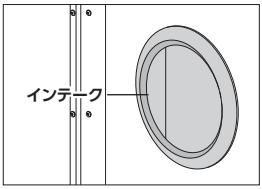
・ 集塵機アダプターを使用しない場合、穴が開いた状態となるため、そのまま使用するとメディアや粉塵が飛散します。
外に粉塵などの飛散を防ぐため、内側からエアフィルターを取り付けます。
初回は、エアフィルターが付いた状態です。使用前には、必ずフィルタースポンジをエアフィルターに付けてください。

集塵機アダプター



・ 集塵機を後付けする際に使用するものです。集塵機は、キャビネット内の粉塵などを吸い出すことができ、周辺に飛散することを防ぎます。
・ 使用する際は、エアフィルターを取り外し、取り外した所に取り付けます。
なお、汎用品のため、集塵機に確実に接続できるものではありません。
集塵機との接続に関しては、必ず整備に関する一般的な知識と経験をお持ちの方が行ってください。
・ 蓋が付いています。

インテーク



・ インテークは、使用中のキャビネット内圧力を調節するための穴です。
・ 使用する際は、インテークカバーを外して使用してください。
※ インテークカバーをしたまま使用するのは内圧が高くなり、大変危険です。
・ 使用中、インテークからメディアや粉塵が飛散する場合があります。
・ 使用後は、インテークカバーを取り付けてください。

9.使用前準備

組み立て手順

●周囲の安全を確保し、次の注意点を守り組み立てを行ってください。

・必ず、2人以上で組み立てを行ってください。

・安全手袋を着用してください。

・作業場所は、整理整頓し、作業上障害となるものを置かないでください。

・本書内の手順、図を参照し、組み立てを行ってください。

・仮締めの状態は、不安定で部品が外れる恐れがあります。本締めするまでは慎重に取り扱ってください。

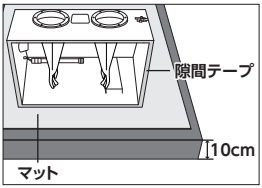
・すべての部品が、正しく取り付けできているか確認してください。

・組み立て途中で本締めすると、組み立てできなくなる場合があります。

・組み立て中に異常を感じたら、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

●組み立て前に、部品の不足、サビ、損傷、破損などがないか、よく確認してください。

・製品改良のため、形状などは予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。

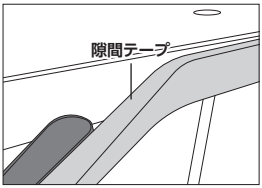


1) 隙間テープを貼る

・キャビネットを図のように倒します。

※ マットを敷くなど、床や本体が傷つかないように注意してください。

※ 組み立てやすくするため、10cm程度高さを設けてください。

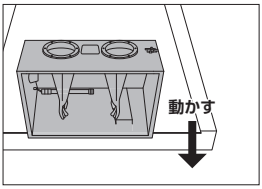


・キャビネット底面に隙間テープを貼ります。隙間テープは、縁に沿わすよう、ゆっくり慎重に貼ってください。

・一辺の長さに合わせて、切って使用してください。

・角は、隙間がないよう、辺と辺をしっかり合わせてください。

※ キャビネット底面以外にも、ドアやファンネル上部にも貼ると、メディアや粉塵の飛散を軽減できます。



2) レッグを組み付ける

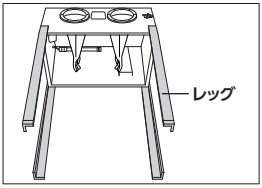
・ボルト穴が、台から出る位置にキャビネットを動かします。

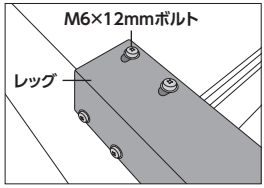
・レッグは4本のボルトで固定します。

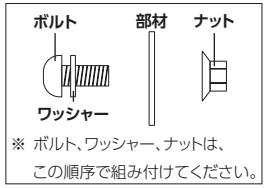
・M6×12mmボルトを使用します。

・4つのレッグをキャビネットの四隅に取り付けます。

※ ボルトは本締めせずに仮組み状態にしてください。

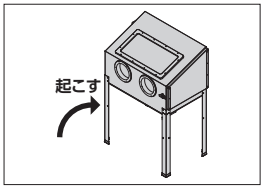






9.使用前準備

組み立て手順

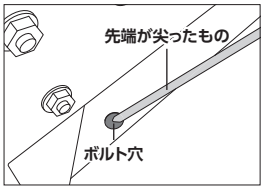


3) キャビネットを起こす

・レッグを付けたキャビネットを起こします。

・レッグが仮組み状態のため、非常に不安定です。必ず、2人以上で、ゆっくり慎重に作業を行ってください。

・レッグは真っ直ぐ垂直になるようにしてください。



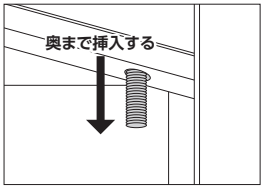
4) M6×25mmボルトの仮付け

・キャビネット内のボルト穴にM6×25mmボルトを仮付けします。

・隙間テープによってボルト穴が塞がっているので、先端が尖ったものなどで、穴を貫通させてください。

※ 先端の鋭利なものを使用するので、ケガをしないよう十分注意してください。

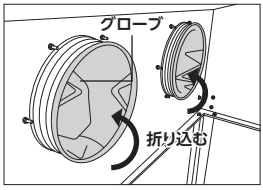
※ 隙間テープを綺麗に取り除く必要はありません。



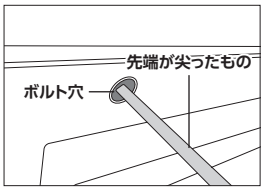
・ワッシャーを付けたボルトを奥まで挿入します。

・ボルト穴は、全部で14箇所です。

・隙間テープの破片などが、ボルトのネジ山に付着する場合があるので、綺麗に取り除いてください。



・作業の際、グローブが邪魔になる場合があるので、グローブを内側に折り込んでください。

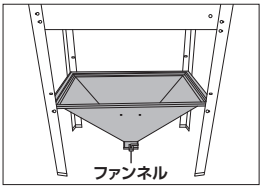


・ファンネルも同様にボルト穴が塞がっているので、先端が尖ったものなどで、貫通させます。

・ファンネルは、初回から両面テープが貼られています。

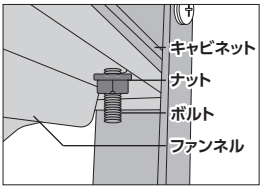
9.使用前準備

組み立て手順



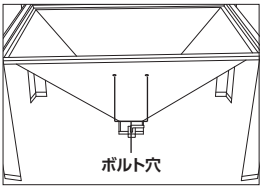
5) ファンネルの取り付け

・キャビネット下にファンネルを置き、2人で持ち上げてください。



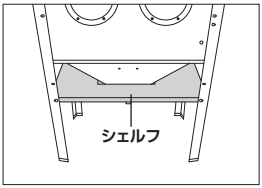
・ボルトと、ファンネルにあるボルト穴を合わせてください。

・ボルト穴にボルトを通し、ナットで仮止めしてください。



・ファンネルには向きがあります。

※ ボルト穴がある面を前面にしてください。



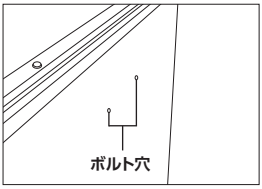
6) シェルフの取り付け

・M6×12mmボルトを使用します。

・ファンネル下にシェルフを仮止めしてください。

9.使用前準備

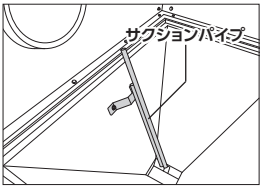
組み立て手順



7) サクションパイプの取り付け

・ファンネルの内側にサクションパイプを取り付けてください。

・ボルト穴が、前面にあることを確認してください。



・M6×12mmボルトを使用し、固定してください。

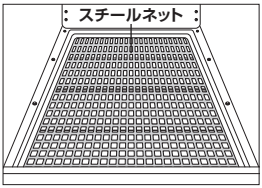
※ ステー位置から、パイプが長い方を下向きに取り付けてください。

・仮止めだったボルト、ナットを本締めしてください。

・レッグは、真っ直ぐ垂直になるよう調節しながら本締めしてください。

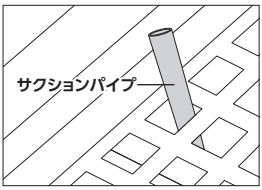
・キャビネットとファンネルを本締めする際は、2人で行ってください。

※1人では、ボルトをしっかり締め込むことができません。1人が押さえて、もう1人が締め込みを行ってください。



8) スチールネットの取り付け

・スチールネットをキャビネット内に入れ、網目側を上にし、格子側を下にしてファンネル上部に載せます。



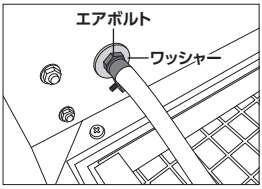
・サクションパイプを図のように網目から通します。

※ 通す網目位置は特に定められておりません。

※ パイプが当たり、通しずらい場合があります。

9.使用前準備

組み立て手順

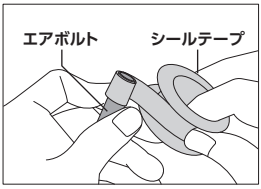


9) エア供給ホースの取り付け

・キャビネット正面右下にある穴にエア供給ホースを取り付けます。

・エアボルトのネジ山にシールテープを巻いてください。

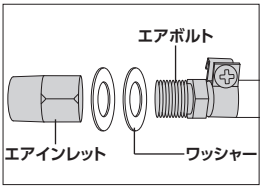
・キャビネット内側から、ワッシャーを1枚取り付けたエアボルトを差し込みます。



・エアボルトのネジ山にシールテープを時計回りに巻き付けます。

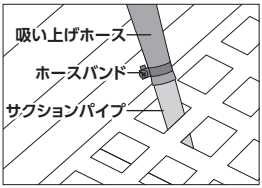
※ 3～5巻き程度巻いてください。

※ 軽く引っ張りながら巻くと、綺麗に巻けます。



・キャビネット外側から、ワッシャーを取り付け、エアインレットを締め込みます。

※ 2枚あるワッシャーで、図のようにキャビネットを挟んでください。



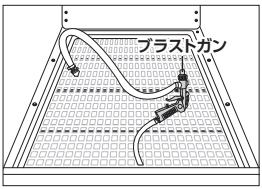
10) 吸い上げホースの取り付け

・網目から出ているサクションパイプに吸い上げホースを取り付けます。

・3～4cm程度、ホースをサクションパイプに差し込んでください。

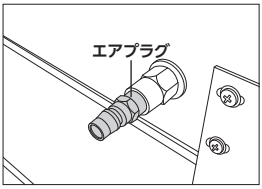
・強く押し付け過ぎると、サクションパイプを破損させる恐れがあります。

・ホースはホースバンドで、しっかり固定してください。



9.使用前準備

組み立て手順

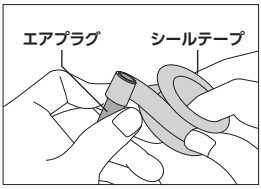


11) エアプラグの取り付け

・R1/4エアプラグ（別売）をエアインレットに取り付けます。

・エアプラグのネジ部には、シールテープを巻き付けてください。

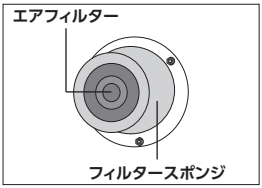
・締め込み過ぎに注意してください。



・エアプラグのネジ山にシールテープを時計回りに巻き付けます。

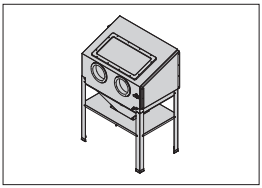
※ 3～5巻き程度巻いてください。

※ 軽く引っ張りながら巻くと、綺麗に巻けます。



12) フィルタースポンジの取り付け

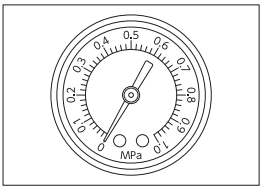
・キャビネット内のエアフィルターに付属のフィルタースポンジを取り付けてください。



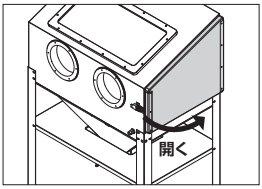
13) 完成

・部品の欠品や損傷、各部に異常がないか確認し設置場所に必ず2人以上で移動させてください。

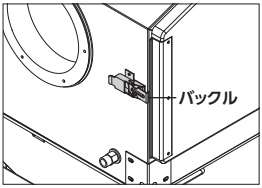
10.使用方法



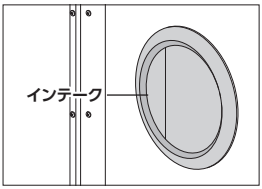
1) 圧縮空気が供給されていないことを確認してください。



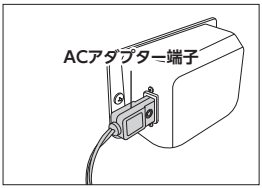
2) メディアを15～20kg程、ファンネル内に入れます。キャビネット内から入れてください。
※ファンネル底部のカバーからは、メディアを入れないでください。
※メディアは、作業内容に応じて、種類、番手などを選択してください。



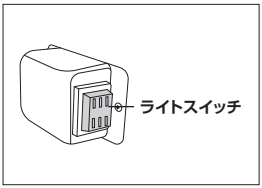
3) 対象物をキャビネットに入れ、ドアをバックルでしっかりロックします。



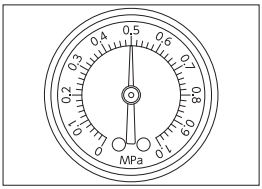
4) キャビネット背面のインテークから、インテークカバーを外してください。



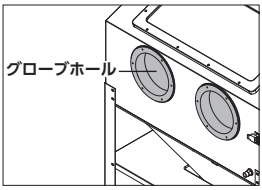
5) ACアダプターの端子をライトスイッチ裏側に接続します。
・ ACアダプターをコンセントに接続し、ライトスイッチをONにします。



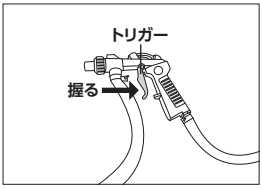
10.使用方法



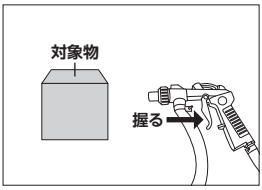
6) 圧縮空気を供給してください。
※設定圧力が0.6MPaを超えないよう注意してください。
※圧縮空気は、清潔で乾燥した圧縮空気を使用してください。



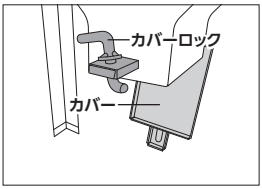
7) グローブホールから手を入れ、グローブをはめてください。



8) ブラストガンのトリガーを握り、メディアが正常に噴射されるか、
作動確認をしてください。



9) メディアが正常に噴射されていることを確認し、対象物にメディアを
噴射してください。



10) メディアを交換する際は、ファンネル底部のカバーを開け、メディアを
排出してください。
※メディアを確実に保管することができる容器を用意してください。
※メディアは再利用可能なため、ゴミなどを取り除き、乾燥材を入れ、清潔で
湿気のない場所に保管してください。

11.メンテナンス

清掃

※定期点検で損傷や破損など、異常が確認された場合は、本製品を使用せず、お買い求めの販売店または
カスタマーサービスへ、相談してください。

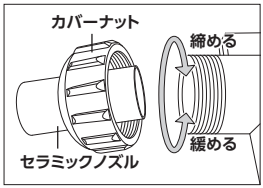
・ 周囲に粉塵やメディアが飛散していますので、集塵機やホウキなどで、綺麗に掃除してください。
・ インテークにインテークカバーを取り付けてください。
・ 必ずエアフィルター、フィルタースポンジを圧縮空気で清掃してください。
・ 定期的に各部のボルト、ナットの緩みや、エア供給ホース、吸い上げホースの損傷を確認してください。
・ キャビネット内外を清掃する際は、水や溶剤などは使用せずに、圧縮空気で汚れを飛ばし、乾いた布で空吹きして、汚れを落としてください。

メディア

・ 使用後は、メディアを取り出し、湿気がなく乾燥した場所に保管してください。
・ 容器内に乾燥材を入れてください。

セラミックノズルの交換方法

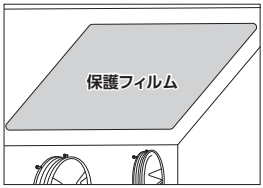
・ セラミックノズルを交換するときは、必ずエアプラグからエアホースを取り外してください。



1) ガン先端のカバーナットを緩めて取り外し、セラミックノズルを取り出します。
2) 交換するセラミックノズルを取り付けます。
3) カバーナットを締め込みます。

保護フィルムの交換方法

・ 作業窓が曇ってきたら、保護フィルムを交換してください。古い保護フィルムを剥がし、貼り直してください。
・ メディアや粉塵、両面テープの残りなどを綺麗に取り除いてください。



1) 古いフィルムを剥がしてください。
メディアや粉塵、両面テープの残りなどを綺麗に取り除いてください。
2) 新しいフィルムをしっかり貼り付けてください。
※隙間などが多いと、フィルムとガラスの間にメディアや粉塵が入り、
曇りの原因となります。

12.保管

保管条件

●次の保管条件に従い、正しく保管してください。

・エアホースを外してください。
・メディアを取り出してください。
・ファンネル底部のカバーとドアを閉じてください。
・燃料やオイルなどの石油製品を付着させないでください。
・損傷や破損がある場合は、保管しないでください。
・子供や幼児を近づけないでください。

保管場所

●次の場所には、保管しない。

・高温、多湿、結露する場所
・塵やホコリがあり、清掃されていない場所
・車内、不安定な棚、大型機械の隣、車道のそばなど、振動が発生する場所やその付近
・施錠のできない場所

故障について

●故障と思われる場合は、お買い求めの販売店またはカスタマーサービスまで問い合わせください。

13.廃棄について

●本製品を廃棄する場合は、お住まいの各自治体のゴミ廃棄方法に従って、廃棄してください。
●指定された廃棄方法以外で、本製品を廃棄しないでください。

14.個人情報の取り扱い

●ご提示いただいたご住所、お名前などの個人情報は、修理や相談のためのみに利用させていただきます。
●個人情報は、適切に管理し、修理業務を委託する場合や、正当な理由がある場合を除き第三者に開示、提供することはありません。

15.製品保証規定

●保証期間内（購入後180日）に、正常な使用状態で故障が発生した場合に、当社の責任において無償で修理、交換することを約束するものです。保証は、購入レシートまたは納品書、および製品保証書を、お買い求めの販売店へ提示してください。

(1) 製品の保証期間は、購入後180日です。
(2) 正常な使用状態にて故障した場合は、当社の責任において無償で修理、交換します。
(3) 本保証は当該製品単体の保証を意味します。製品の故障および損傷により発生する損害は、保証対象には含まれません。
(4) 本保証は、日本国内においてのみ有効です。海外で発生した故障、および損傷に関しては、保証対象には含まれません。
(5) 保証の可否は当社が判定します。
(6) 購入日の確認ができない場合は、有償修理として受け付けます。
(7) 製品保証は当社および正規販売店で販売した商品のみ有効です。
(8) 二次的に発生する損失の補償、および次に該当する場合は保証対象には含まれません。

・使用上の誤り、保守点検、保管などの義務を怠ったために発生した故障および損傷
・製品の作動機構に悪影響をおよぼす変更（改造）を加え、それが原因で発生した故障および損傷
・消耗品が損傷し、取り替えを要する場合
・地震、火災、風害その他天災地変など、外部に要因がある故障および損傷
・当社および正規販売店発行の購入レシートまたは納品書、および製品保証書の提示がない場合
・取り扱い店以外での修理による故障、修理後の使用においての故障
・購入後の輸送や移動時の落下や衝撃による故障および損傷

16.修理規定

●製品保証規定に該当しない場合は、有償修理となり、次の修理規定が適用されます。
(1) 製品保証規定に該当しない修理は、すべて有償修理となります。
(2) 当社以外で、分解、修理、改造、調整などが施されている製品は、修理対象外となります。
(3) 修理は、当社および正規販売店で販売した製品に限ります。
(4) 修理期間中に、お客様側で生じた傷害や損害に関しては、当社では一切の保証並びに責務を負いかねます。
(5) 修理期間中の、代替品の貸し出しはいたしません。
(6) 当社で修理不可能と判断した製品は、修理に応じかねる場合があります。
(7) 修理完了後、同一現象で同一箇所の原因により再修理が必要と当社が認めた場合は修理完了日より90日以内にて無償で再修理を行います。

17.お問い合わせ先

カスタマーサービス

故障と思われるときや商品についての問い合わせは、カスタマーサービスまでご連絡ください。

048−501−7873

[受付時間]　平日9:00〜18:00

[ホームページ]　http://www.astro−p.co.jp

販売元

株式会社 ワールドツール

〒369−1106　埼玉県深谷市白草台2909−50

※住所、電話番号、受付時間が、予告なく変更になることがありますので、ご了承ください。

※上記電話番号が利用できない場合は、お買い求めの販売店へご連絡ください。

（2024年5月）